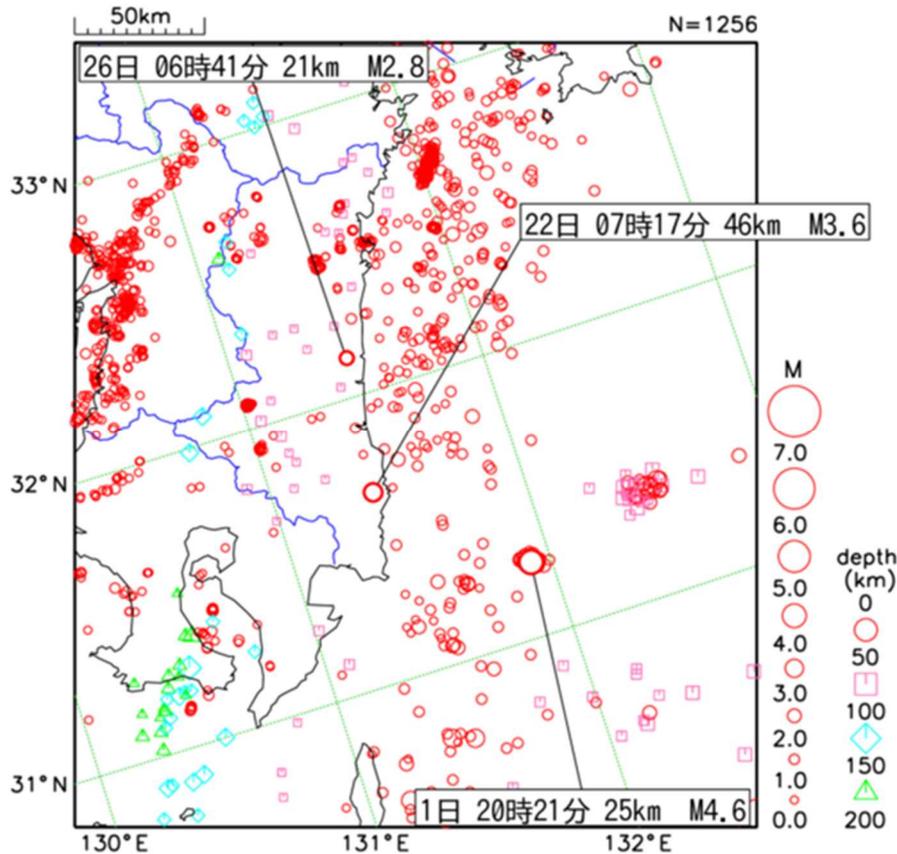


宮崎県の地震活動概況（2022年9月）

令和4年10月13日
宮崎地方気象台

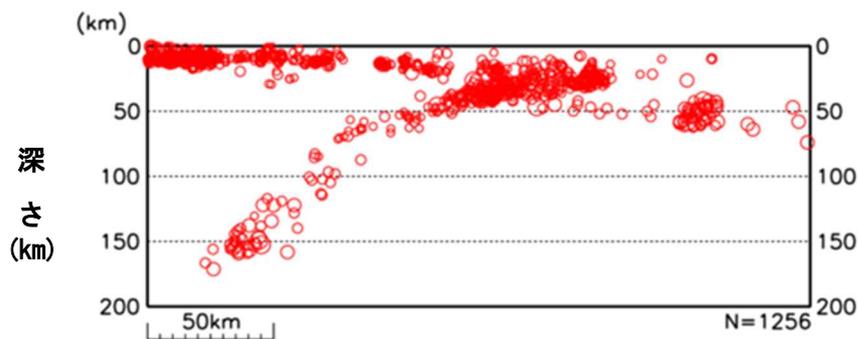
【地震活動の概要】

9月に宮崎県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は3回（8月は4回）でした。



震央分布図 (2022年9月1日~30日、M0.0以上、深さ200km以浅)

地震の規模 (マグニチュードM) は記号の大きさと、震源の深さを記号と色で示しています。宮崎県で震度1以上を観測した地震に吹き出しをつけています。



断面図 (震央分布図の投影、深さ200km以浅)

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点 (河原、熊野座)、米国大学間地震学研究連合 (IRIS) の観測点 (台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東) のデータを用いて作成しています。

1日 大隅半島東方沖を震源とする地震

1日 20時21分に発生したM4.6の地震（深さ25km）により、宮崎県宮崎市で震度2を観測したほか、宮崎県、鹿児島県で震度1を観測しました（図1）。

今回の地震の震源付近（図3領域b）は、時々地震活動が見られる領域です（図4）。最近では2017年2月7日に、M4.1の地震（深さ27km、最大震度1）が発生し、県内では宮崎市で震度1を観測しました（図2～4）。

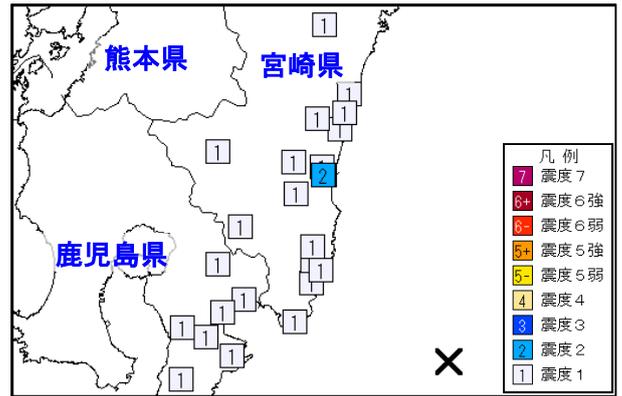


図1 震度分布図 (観測点別、×:震央)

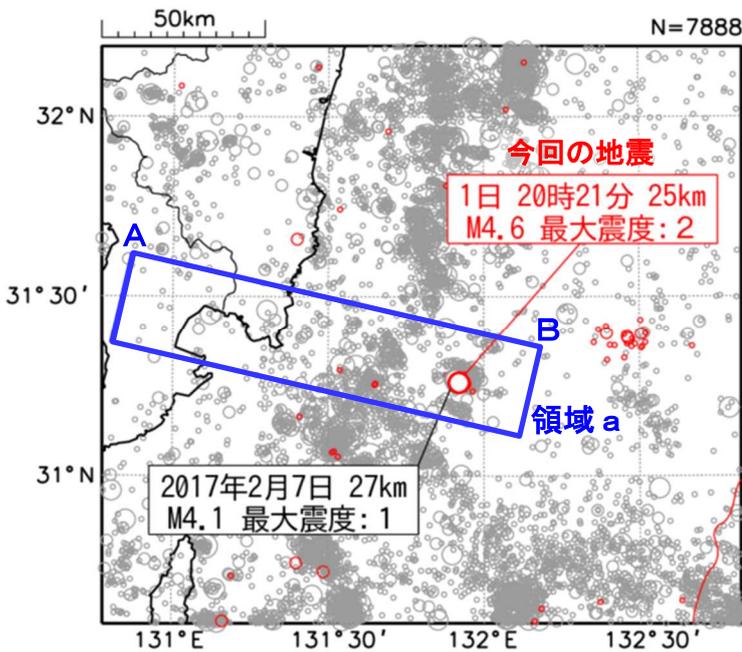


図2 震央分布図

(1997年10月1日~2022年9月30日、深さ0~100km、M≥2.0)

※2022年9月の地震を赤色で表示

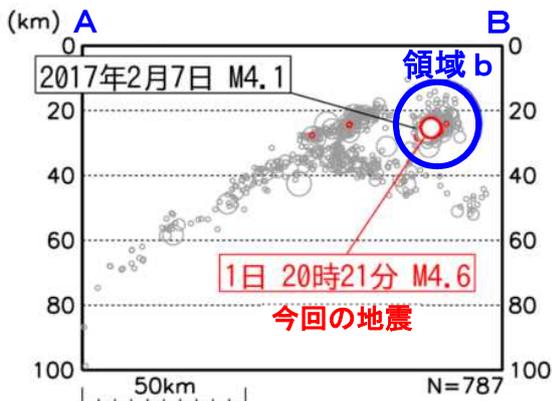


図3 図2領域a内の断面図 (A-B投影)

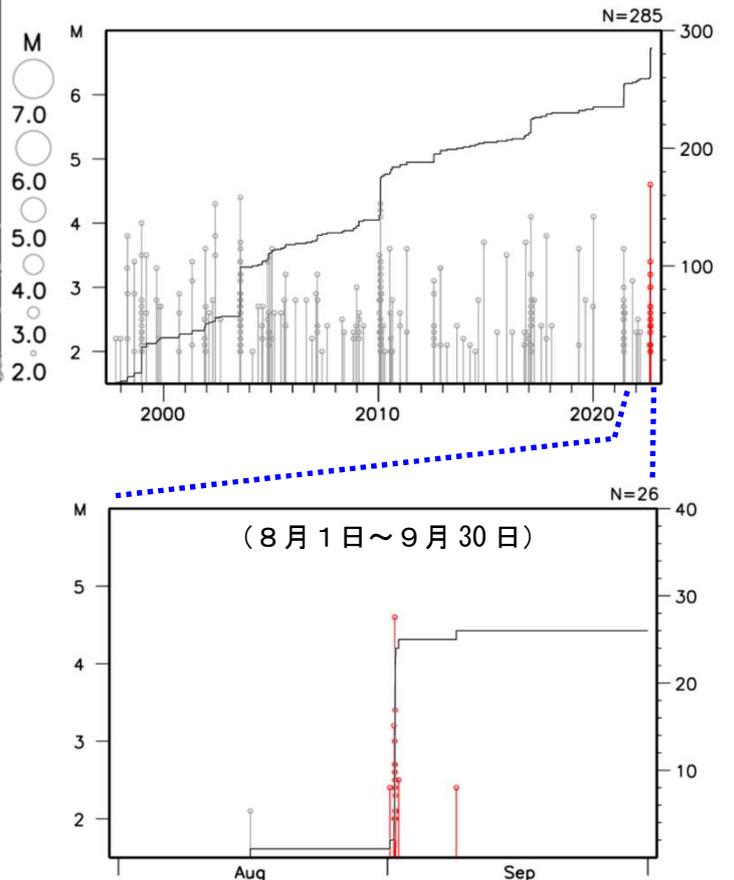


図4 図3領域b内の地震活動経過図および回数積算図

22日 宮崎県南部平野部を震源とする地震

22日 07時17分にM3.6の地震（深さ46km）が発生し、宮崎県の宮崎市、都城市、日南市、西都市、川南町、都農町、三股町、鹿児島県で震度1を観測しました（図5）。

今回の地震の震源付近（図7領域b）は、時々地震活動が見られる領域で、最近では2022年8月31日にM3.2の地震（深さ56km、最大震度1）が発生し、宮崎県の宮崎市、西都市、国富町で震度1を観測しました（図6～8）。

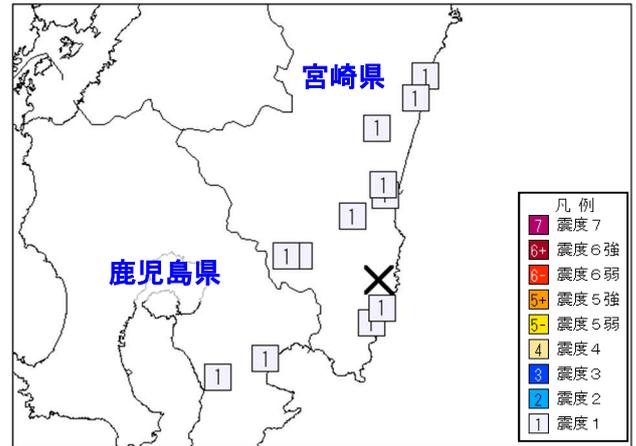


図5 震度分布図（観測点別、×：震央）

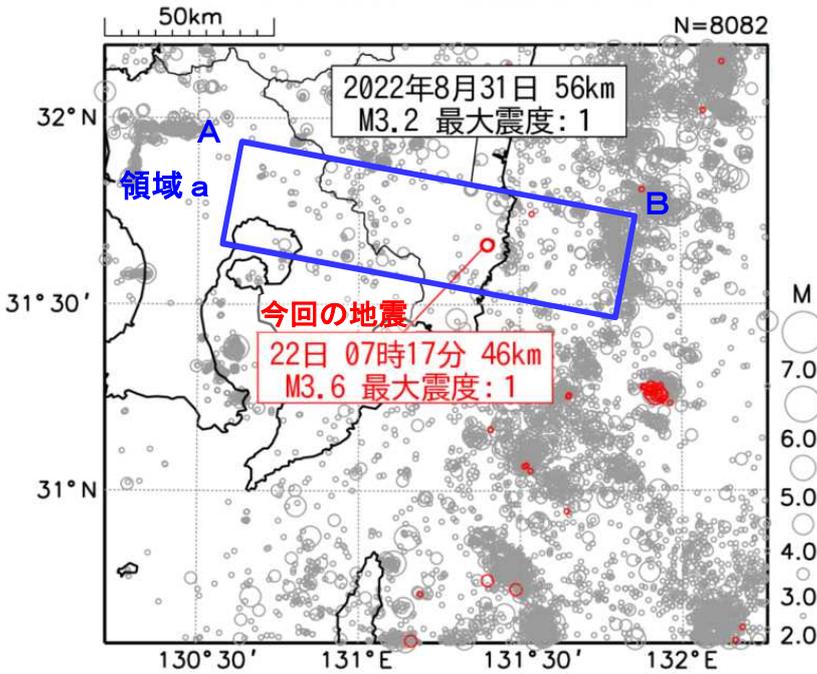


図6 震央分布図
(1997年10月1日～2022年9月30日、
深さ0～100km、M≥2.0)
※2022年9月の地震を赤色で表示

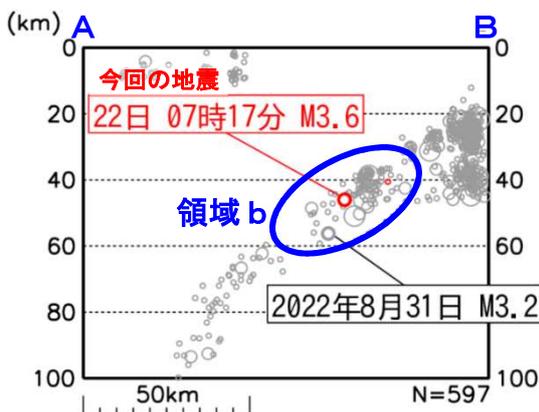


図7 図6領域a内の断面図（A－B投影）

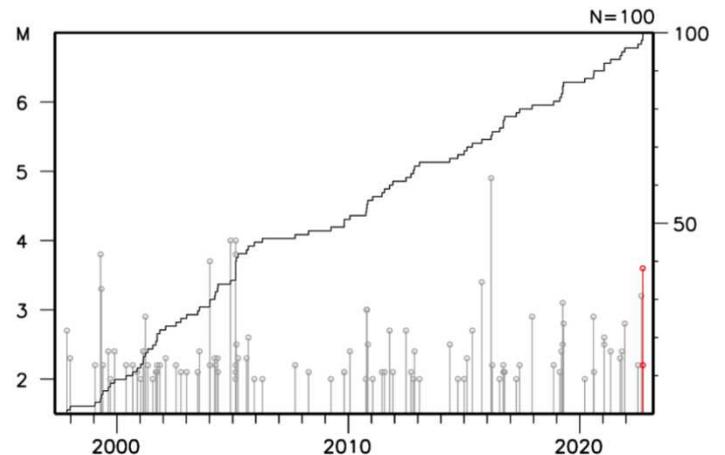


図8 図7領域b内の地震活動経過図
および回数積算図

26日 宮崎県北部平野部を震源とする地震

26日06時41分に発生したM2.8の地震（深さ21km）により、宮崎県の西都市、都農町で震度2を観測したほか、県内で震度1を観測しました（図9）。

今回の地震の震源付近（図10）では、2020年3月24日にM3.4の地震（深さ19km、最大震度3）が発生し、宮崎県西都市で震度3を観測しました（図10～11）。

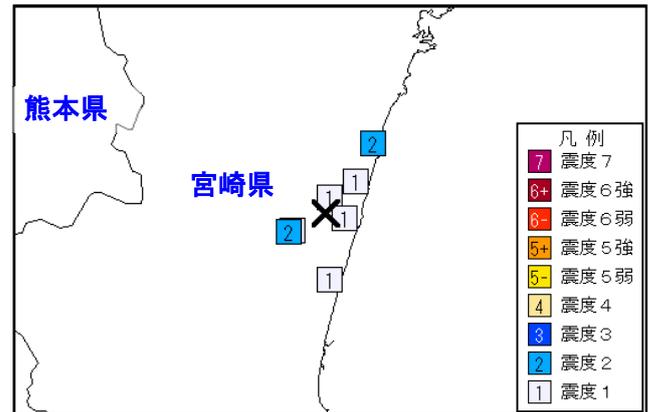


図9 震度分布図 (観測点別、×:震央)

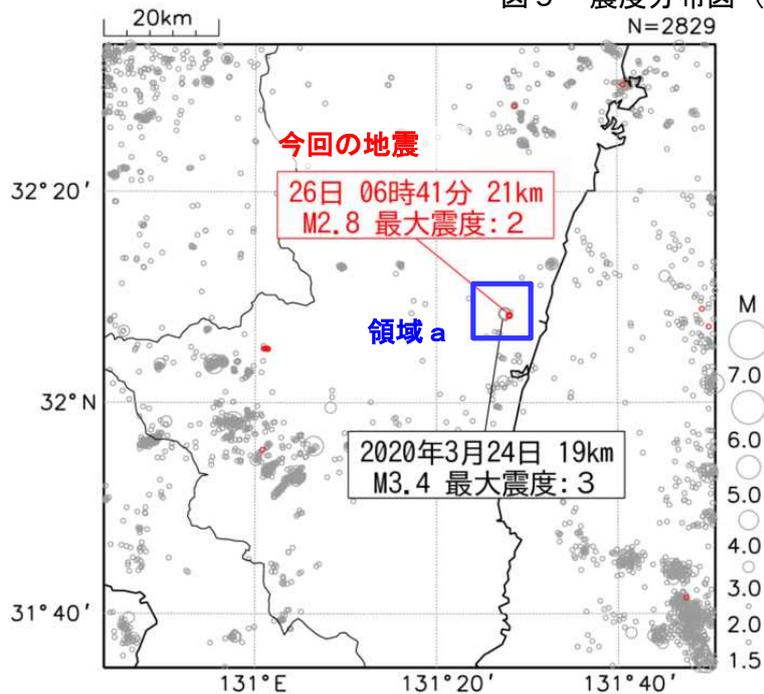


図10 震央分布図

(1997年10月1日~2022年9月30日、
深さ0~30km、M≥1.5)

2022年9月の地震を赤色で表示

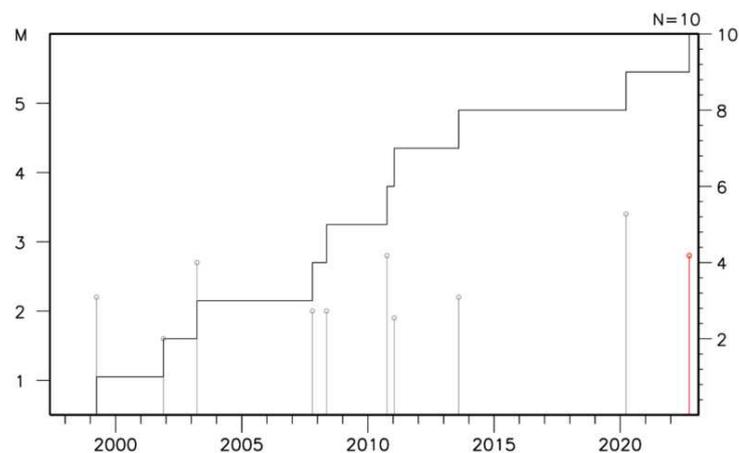


図11 図10領域a内の地震活動経過図
および回数積算図

宮崎県内で震度1以上を観測した地震の表（9月1日～30日）

震源時（年月日時分） 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード ¹⁾
2022年09月01日20時21分 震度 2：宮崎市松橋＊、宮崎市橘通東＊ 震度 1：西都市上の宮＊、高鍋町上江＊、新富町上富田、川南町川南＊、宮崎美郷町田代＊ 宮崎市霧島、宮崎市田野町体育館＊、宮崎市高岡町内山＊、日南市油津 日南市北郷町大藤、日南市吾田東＊、日南市南郷町南町＊、串間市都井＊ 都城市菖蒲原、小林市真方	大隅半島東方沖	31° 15.5' N	131° 55.2' E	25km	M4.6
2022年09月22日07時17分 震度 1：西都市上の宮＊、川南町川南＊、宮崎都農町役場＊、宮崎市霧島、宮崎市松橋＊ 宮崎市田野町体育館＊、日南市油津、日南市南郷町南町＊、都城市菖蒲原 三股町五本松＊	宮崎県南部平野部	31° 39.5' N	131° 23.9' E	46km	M3.6
2022年09月26日06時41分 震度 2：西都市上の宮＊、宮崎都農町役場＊ 震度 1：西都市聖陵町＊、高鍋町上江＊、川南町川南＊、木城町高城＊、宮崎市佐土原町下田島＊	宮崎県北部平野部	32° 08.2' N	131° 28.0' E	21km	M2.8

1) 使用した震源要素等は暫定値であり、後日修正することがあります。

＊は地方公共団体または、国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点です。

11月2日は緊急地震速報の訓練に参加しましょう！

地震による揺れから身を守ることが、地震・津波防災の第一歩です。

気象庁では、11月2日（水）に緊急地震速報の全国的な訓練を実施します。

緊急地震速報は見聞きしてから強い揺れに襲われるまでの時間のごくわずかであり、その短い間に、慌てずに身を守るなどの防災対応をとるためには日頃からの訓練が重要です。この機会に身を守る行動を体験してみましょう。

また、普段から、家具の固定など地震への備えをすすめ、津波避難場所なども確認しておきましょう！

➤ 訓練実施日時

令和4年11月2日（水） 10時00分頃

国の機関や地方公共団体（全国瞬時警報システム「Jアラート」経由）、民間の緊急地震速報を提供する配信事業者のうち、訓練への参加を計画している機関や団体に対して、訓練用の緊急地震速報を配信します。

※ 訓練用の緊急地震速報は、テレビ・ラジオの放送や、携帯電話・スマートフォンの緊急速報メール（エリアメール）には流れません。（一部のコミュニティFM等を除く）

➤ 訓練への参加方法

- ◇ お住まいの自治体の防災行政無線や商業施設などで緊急地震速報が放送される場合があります。自治体からのお知らせ、気象庁のホームページ等でご確認ください。
- ◇ 気象庁ホームページで公開している訓練用動画や、スマートフォンの訓練用アプリを使ってみましょう。
- ◇ 緊急地震速報を受信する端末をお持ちの方は、訓練用の緊急地震速報や受信端末に備わる訓練機能を利用してみましょう。

緊急地震速報を聞いたら、どうすればいいの？

緊急地震速報を見聞きしたときの行動は、まわりの人に声をかけながら「周囲の状況に応じて、あわてずに、まず身の安全を確保する」ことが基本です。



頭を守って、安全な場所に避難！



危ない場所から離れて！



お店では、あわてず
係員の指示に従って！

詳しくは気象庁ホームページをご覧ください。 [緊急地震速報 訓練](https://www.data.jma.go.jp/eww/data/nc/kunren/2022/02/kunren.html)
<https://www.data.jma.go.jp/eww/data/nc/kunren/2022/02/kunren.html>

